

# Better Coding with Laravel ～ 講義の概要とアジェンダ

---

## 目次

### 1. 本講義について

- 1.1. 概要
- 1.2. 講師について
- 1.3. 本講義のゴール

### 2. 主なトピック

- 2.1. 1. はじめに～前提知識の共有
- 2.2. 2. ビジネスを写すソフトウェアをつくるコツ～ドメインモデルのより良い表現
- 2.3. 3. 変更しやすいコードを書くコツ～より良いコーディングを支える開発プロセスと技術
- 2.4. 4. フレームワークを使いこなすコツ～フレームワークとのより良い協調
- 2.5. 5. おわりに

---

## 1. 本講義について

### 1.1. 概要

Laravel の基礎を習得されている受講生のみなさんに、もう少し先の未来を見据えて、より良いウェブアプリケーションをつくれるようになるための考え方やコツをお伝えします。後半のハンズオンでは、本講義で学んだことを意識しながら手を動かすことができます。

### 1.2. 講師について



---

松本弘嗣（まつもとかうじ） a.k.a. nunulk（ぬぬるく）

フリーランスのウェブアプリケーションエンジニア。SI、コーポレートエンジニアなどを経てウェブ業界へ。近年は主にスタートアップにて、技術選定、設計、スクラム開発導入、テスト環境の整備など、チームにとって最適な開発プロセスを回せるよう、様々な側面からサポートする仕事をしています。

### 1.3. 本講義のゴール

- 1. より良いソフトウェアとはどんなものか、ぼんやりとでもいいのでイメージできるようになる
- 2. より良いソフトウェアエンジニアになるためにしたほうがいいことを具体的に思いつukことができるようになる
- 3. Laravel の便利な機能やより良い使い方をひとつでもいいので新しく発見する

---

## 2. 主なトピック

- 1. ビジネスを写すソフトウェアをつくるコツ～ドメインモデルのより良い表現
- 2. 変更しやすいコードを書くコツ～より良いコーディングを支える開発プロセス

### 3. フレームワークを使いこなすコツ～フレームワークとのより良い協調

#### 2.1. 1. はじめに～前提知識の共有

- 1.1. 前提
- 1.2. 「より良い」の定義
- 1.3. 「正しく動き続ける」ソフトウェアをつくるために必要なこと
- 1.4. 本講義で取り上げるトピックに関する概要

#### 2.2. 2. ビジネスを写すソフトウェアをつくるコツ～ドメインモデルのより良い表現

- 2.1. はじめに
- 2.2. ドメインモデルとは
- 2.3. 概念の定義と表現
- 2.4. より良い名前付け
- 2.5. より良い構造化

#### 2.3. 3. 変更しやすいコードを書くコツ～より良いコーディングを支える開発プロセスと技術

- 3.1. はじめに
- 3.2. コーディング規約とIDE
- 3.3. テスト駆動開発とリファクタリング
- 3.4. オブジェクト指向とドメイン駆動設計

#### 2.4. 4. フレームワークを使いこなすコツ～フレームワークとのより良い協調

- 4.1. はじめに
- 4.2. フレームワークの作法に上手に従う
- 4.3. フレームワークに任せる部分を見極める
- 4.4. フレームワークの使い方を統一する

#### 2.5. 5. おわりに